

例えば漁業体験や浮き釣り堀などの交流促進施設を検討していく。

体験交流ゾーンは公園として整備し、シャワー、トイレ、駐車場などの海浜公園機能を整備する想定である。

問 6年度の実施内容は。

答 基本構想案の実現に向けて活用の可能性を探るため、パークPFI事業で施設整備を行ったことのある民間事業者や、道の駅の指定管理の知識や実績のある事業者へプレヒアリング調査を進めている。

●土木費

東港地区開発推進事業費

問 本事業費の取組内容と今後の予定について伺う。

答 令和5年度に、蒲郡東港パートナーズ特別共同企業体と委託契約した「東港地区土地利用計画案作成及び公民連携まちづくり推進業務」により、計画検討を進めている。

公民連携のまちづくりのための組織となる東港まちプロジェクト会議には約50名の市民や事業者が参加し

ており、東港地区の魅力や課題を共有しながら、まちづくりに直接関わるという視点でワークショップを行っている。この組織が中心となつて、6年6月に、蒲郡駅から竹島埠頭にかけての社会実験も実施しており、得られた課題等を踏まえて議論を深めている。

また、土地利用としての民間資金の活用は経済効果が期待できることから、効果的な社会実験や民間事業者との対話の場を設けながら実現性ある土地利用計画を策定していきたい。

●教育費

水泳指導等委託料

問 事業内容について伺う。

答 学校プールの老朽化に伴い、令和元年度から蒲郡中学校で、民間スイミング

スクール専門的知識技能を活用した水泳指導を開始している。将来的に小中学校のプールは、民間プールを含め、市内3つの拠点に整理、集約をし、屋内プール施設を利用した水泳指導を実施する方針としている。

●水道事業会計

収益的収支の状況は、2863万円の純利益を計上しました。当年度未処分利益剰余金は2977万円で

●下水道事業会計

収益的収支の状況は、1億2263万円の純利益を計上しました。当年度未処分利益剰余金は3億5223万円です。

●病院事業会計

収益的収支の状況は、3億7911万円の純損失を計上しました。当年度未処分欠損金は123億4855万円に増加しています。

●モーターボート競走事業会計

年間の売上額は1624億5506万円で、前年度と比較し8・8%増、本場入場者数は6・5%増となっています。

■陳情

○定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書

提出者 蒲郡市教員組合
執行委員長 杉浦 卓 はじめ347名
審査結果 採択

○「新型コロナウイルス健康被害の実態と次世代型コロナmRNAワクチン（レプリコンワクチン）の危険性に関する周知」と「mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書提出」を求める陳情

提出者 鈴木 香寿美
審査結果 不採択

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために蒲郡市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情書

提出者 中井 秀雄
審査結果 聞きおく

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 中井 秀雄
審査結果 採択

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 中井 秀雄
審査結果 採択

○ミャンマーにおける徴兵制度の中止と避難民の保護を求める意見書の提出を求める陳情書

提出者 ミイン ミイン エイ
審査結果 不採択

○コミュニティバス運行日拡充（毎日）の早期実施に関する陳情

提出者 コミュニティバスを充実させる文の会
代表 市川 文太郎 ほか1名
審査結果 採択